



TEAM MASSA-FOCUS-OUTDOOR PRODUCTS CYCLING TEAM

チーム広報誌No.001

その位置:チーム始動へ!

チーム「マッサ・フォーカス・アウトドアプロダクツ」(以下チームマッサ省略)は実業団登録のサイクリングチームで、国内の実業団最高峰シリーズである「J サイクルツアー」、そして世界自転車自転車競技連合 (UCI)公認レースなどを活動の場として考えているチームです。

初年度である今年は、まず来年以降に繋がる成績を残せていければと考えています。

第一の目標としては、

J サイクルツアーにおいてチームランキングで 10 位以内

これは現在の J サイクルツアー制度において、来年以降も自動的にこの最高カテゴリーにエントリーされることを意味します。

そして

個人のツアーランキングで 10 位以内

個々のレースでの表彰台に上ること

です。

UCI レースにおいて UCI ポイントの獲得、そして賞金圏内(20 位以内)でゴールすることです。

国内の UCI 登録コンチネンタルチーム等のレベルであれば、それほど難しい目標ではないかも知れません。

しかし形態としてはクラブチーム、そしてチーム活動初年度と考えるとこの目標は高すぎるとは思っていないですが、決して簡単に出来るものではないと思います。

そのためにも選手及びスタッフ、そして関係者一同で力を合わせて頑張っていきますので、応援よろしく願い申し上げます。

チーム マッサ・フォーカス・アウトドアプロダクツ

チーム監督 三船雅彦

熊野合宿

2月11日～15日、和歌山県新宮市熊野川温泉「さつき」において、チームマッサ・フォーカス・アウトドアプロダクツのチーム最初のプログラムである、チーム合宿を行いました。

チームは5月にこの地で行われるUCI公認ステージレース「ツールド熊野」に出場し、このレースで活躍することがシーズン前半の目標と考えています。

監督の私自身、このレースでは2005年に総合3位、スプリント賞獲得、そして区間2勝と非常に思い出に残るレース、そして多くの地元の方々に今でも応援いただいています。その熊野の地でチームの士気を高めるべく合宿を行えたことは非常に有意義だったと感じています。

今年のコースの試走を兼ねて練習。

そしてダイワ精工株式会社さまの関係で写真撮影も兼ねていました。

しかも地元の新聞取材や新宮市長表敬訪問、ツールド熊野の大会関係者の方と一緒に親睦会など、充実した5日間でした。

あとはこの成果を来月から始まる2009年シーズン、そしてツールド熊野で発揮できればと思います。





○津末浩平 (つすえ こうへい)

1980年8月7日生まれ

08年実業団ランキング 44位

タイプ：ルーラー

今年のチームをまとめる存在となるのは、高校生でインターハイ、国体、ツールド東北とタイトルを総なめにし、ミヤタなどでも活躍した津末選手、キャプテンとして期待しています。

ポテンシャルは非常に高いものの、常にあと一步が足りずに伸び悩んでいる感がありますが、チームのまとめ役としての責任が彼を成長させ、そして成績にも反映されると思います。

ちなみに昨年のオリンピック選考会となった全日本選手権では、国内のトップチームに所属していない選手で完走したのは彼を含めてたった2人でした。

登板力に優れているので、ツールド熊野や実業団でのヒルクライムレースで楽しみな選手です。



○伊勢直人 (いせ なおと)

1986年8月15日生まれ

08年実業団ランキング 64位

タイプ：オールラウンダー

昨年 UCI レースとなったツールド熊野でアンダー23 総合1位。

マサヒコミフネドットコム・サイクリングチームで過去に2度ツアーオブサウスチャイナシー出場し、いずれも総合20位前後と言う成績を果たしています。

オールラウンドに安定した力を持っていますが、パンチ力には欠けているのでそれを補うのが今年の課題です。



○伊藤翔吾 (いとう しょうご)

1983年6月24日生まれ

08年実業団ランキング 48位

タイプ：アタッカー

前出2人と同じくチームの核となるであろう伊藤選手。

大阪体育大学トライアスロン部出身で、基礎体力、精神力ともにチーム内でもトップレベルにある選手です。

昨年の西日本実業団ロードでは雨のサバイバルレースになりましたが、クラブチームとしては数少ない先頭グループで最終周まで展開した選手。

同じ広島森林公園で行われた中国サイクルグランプリでは優勝していますし、今年も広島森林公園のような、オールラウンダー向けのコースでの活躍に期待しています。



○小笠原崇裕（おがさわら たかひろ）

1980年11月22日生まれ

08年実業団ランキング

タイプ:オールラウンダー

マウンテンバイクのエリートライダーで、昨年は世界選手権の日本代表にも選出されています。

もともとトライアスロン出身で、エクステラやシクロクロスなどどの競技においても一流の力を持つ選手です。

マウンテンバイクのJシリーズをスケジュールを優先した活動になりますが、スプリント力にも優れているので、混戦になった際に期待できる選手です。



○斉藤亮（さいとう りょう）

1980年9月30日生まれ

08年実業団ランキング（BR-2）

タイプ：ヒルクライマー

マウンテンバイクのエリートライダーで、元クロスカントリースキーの全日本チャンピオン(05年06年)、そしてワールドカップなどを回るジャパンのメンバーでした。

その心肺能力は世界レベルに達しており、その能力を生かしてヒルクライムやタフなレースで結果を残すことは可能だと思っている、チーム内でも特に成長を期待している一人です。

メインはマウンテンバイクでの活動となりますが、今年はロードにも積極的に参加していく予定です。



○笹井秀治 (ささい ひではる)

1976年12月8日生まれ

08年実業団ランキング 133位(シーズン途中昇格)

タイプ：ルーラー

元々BR-1でしたが昨年はBR-2からのスタート。

しかし位置取りのうまさ、相手をうまく使う走りです。再びBR-1に昇格しました。

目立った成績はありませんが、実業団レースでも10位台に絡んだり、シクロクロスでも一桁に絡ん出来る選手で、粘り強さが魅力です。

チームの雑務を手伝っており、社会人としても魅力のある選手です。



○辻本学 (つじもと まなぶ)

1970年1月23日生まれ

08年実業団ランキング 138位 (BR-2：シーズン途中昇格)

タイプ：スプリンター

もし「奇貨おくべし」と言う中国の諺をチームで許されるのならば、是非辻本をチームに加えたいと考えていました。

昨年はトラック競技で1,000m タイムトライアルでは1分8秒、全日本実業団では3位に入賞しています。

39歳になりますが、まだまだその瞬発力は陰ることを知りません。

今年のツールド熊野は初日はタイムトライアルとなりますし、その瞬発力がロードレースで武器になるレベルにあれば、十分チームに貢献してくれることでしょう。

今年彼の目標は1,000mで1分7秒台を出すこと、チームとしても彼の活躍を期待しています。



○藤本弥之助 (ふじもと やのすけ)

1977年11月1日生まれ

08年実業団ランキング (BR-2)

タイプ：オールラウンダー

小笠原そして斉藤とともに普段はマウンテンバイクのエリートライダーとして活動します。Jシリーズのスケジュールを調整しつつの出場となりますが、オールラウンドな力を持つ藤

本選手にも期待しています。



○竹浪芳晃（たけなみ よしあき）

1979年4月27日生まれ

08年実業団ランキング 91位（BR-2）

タイプ：ルーラー

マサヒコミフネドットコム・サイクリングチームで活動し、力を伸ばしている選手。

昨年 BR-2 カテゴリーに終わってしまいましたが、アクシデント等によるもので、力的には十分 BR-1 でも通用するものを持ち合わせています。

今年は今までの社会人と言う立場から専門学校で勉強するため、チームの研修生と言う立場での活動となりますが、もちろん成績を残せていくようであれば、研修生であっても他の選手と同じ扱いで対応していく方向ですし、きっと彼の努力でそうなることでしょう。



○岸本勇氣（きしもと ゆうき）

1987年12月9日生まれ

08年実業団ランキング 128位

タイプ：ヒルクライマー

チーム最年少の21歳で竹浪と同じくチームの研修生。

今年彼は本気で強くなりたいという気持ちで、岡山から私の自宅の近くにあるマンションに引っ越して競技活動に専念します。

そのまじめでひたむきな性格で、きっと今年はブレークしてくれることを期待しています。

チーム唯一のアンダー23ですので、今年全日本選手権アンダー23での活躍も期待です。

チームスポンサー

- フォーカス(フレーム：ダイワ精工株式会社)
- アウトドアプロダクツ(アパレル：丸紅ファッションプランニング株式会社)
- ヴィットリア(タイヤ：ヴィットリアジャパン)
- 日本食研(ミネラルウォーター・栄養補助食品：日本食研株式会社)
- カンパニョーロ(バイクコンポ：カンパニョーロジャパン)
- OGK KABUTO(ヘルメット・ボトル：株式会社オージーケーカブト)
- コントロールテック(ハンドル・ステム：株式会社ヨシガイ)
- PRO GOLD(バイク用ケミカル類：株式会社ヨシガイ)
- キャットアイ(スピードメーター：株式会社キャットアイ)
- Exustar(ボトルゲージ：ダイワ精工株式会社)
- Luma(サイクリングウェア：国内代理店 Massa Enterprise)
- 蘭旺株式会社

他数社、現在交渉中

今後のスケジュール

2月28日～

3月1日 広島合宿(広島森林公園)

3月10日 ライディングスクール(愛媛県今治市日本食研株式会社敷地内)

3月15日 西日本チャレンジサイクルロード(広島県広島森林公園)

4月5日 チャレンジサイクルロード(静岡県伊豆市日本 CSC)

4月18日～

19日 飯山ロード(長野県飯山市)

4月26日 東日本実業団ロード(群馬県群馬 CSC)

4月29日 リッツクリテリウム(滋賀県草津市立命館大学草津キャンパス)